

安衛会

安全衛生推進委員会
からのお知らせ

報告

7月24日(土)みやこ安衛会顧問
中田敬司先生TV出演レポート



今回の安衛会報告は、前号の社内報で
予告しました、彼らが顧問「中田先生の
世界一受けたい授業のTV放送レポート」
です。



2時間目の「生死を分ける生死
に一生の科学」授業に危機管理
のスペシャリストとして紹介され、JICA国際緊急援助隊
医療チームのユニフォームで
登場。

飛行機事故、地震などの災害時、山での遭難など緊急時の
正しい対処法を講義されました。

私たちも覚えておきたいポイントを下にまとめました。

飛行機事故時のポイント



- ①ベルトは内臓を圧迫させないよう低い位置で腰骨に。
- ②酸素ボンベは密着させる。
- ③不時着時は飛来物から頭を保護する為、頭をシートよりも低い位置に。

地震時のポイント

瓦礫に埋もれた場合クラッシュンドローム(身体の一部が長時間圧迫され、その解放後に起こる様々な症候)の心配があるので、どのくらい圧迫されていたか救助の人に伝える。

山での遭難時のポイント



新聞紙、もしくは落ち葉や草を集め、地面に接しないようにします。

タオルで首や肩を覆い、リュックサックなどの中に足を入れ、体温を逃がさないよう体操座りで待つ。

このような事前学習が九死に一生を分けます。今後の安衛会においても中田先生からたくさんの学びを得たいのですね。

予告

次回テレビでも活躍中の中田先生の講義
が聴けるのは…

日 時 9/4(土) 13:30~

場 所 eieバステル研修センター

テ マ 「防災」について



Monthly Photo vol.8

連休恒例カレー祭り

Photo by 吉田 八生



連休の最終日に都工業恒例のカレー祭りを行いました。毎年重ねるごとに美味しいくなるカレーを今期も沢山のスタッフさんと作り、食べました。

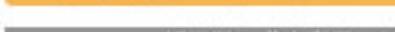
次回も沢山作るのでみんなで食べに来てね!!



都工業ホームページ

みやこのあらゆる情報がつまっています!! 要CHECK!!

いろんなコンテンツが満載!!



担当者日記



● 岩本 千華

経理グループ

プロフィール

入社／?年目
年齢／非公開
血液型／A型
趣味／スポーツ(特にバスケ)

こんにちは、スタッフブログでは「ママめっち」と名乗っている岩本です。

都で働き出したのは平成15年10月からです。しかし産休を頂いていたりと、自分でも何年働いているのか分からなくなっていますが、4月から新1年生として頑張っています。

二人のやんちゃ坊主を育てながら、日々経理として勉強しています。まだまだみなさんとお話出来る機会は少ないので、事務所に寄った時は気軽に声を掛けて下さいね。

ブログでもお邪魔していたり、この社内報でも『健康カレンダー』を書いています。ちなみに、記念すべき社内報の第1号に私の子供達が載っていますよ。



徐々にみなさんの前に現れると思いますので、その時は誰?って思わないで下さいね。(笑)早く一人前の経理になれるよう頑張りますので、これからも宜しくお願ひします。



9.19
SUN

BOAT RACE IRONMAN.
70.3 CENTRAL TOKONAME
JAPAN

まめレトロ

に参加します!!

まめしドンこと兼松が来る9月19日(日)、
【アイアンマン70.3 セントラル岡山
ジャパン】のトライアスロンに参加します。
成績はスタッフブログにて報告させて
頂きます。応援よろしく!



2010
9.18
(sat)

スポーツ健康フェア

アクロス6時間リレーマラソン
2010 in ナゴヤドーム

テレビ愛知公式サイト

<http://www.tv-aichi.co.jp/marathon/axtos2010/index.html>

今度のマラソン部は9月18日(土)のアクロス6時間リレーマラソン2010inナゴヤドームに参加します。

今回は10名でタスキをつなぎ42.195kmを走るリレーマラソンです。

まだまだ出場できるので足に自信のある人は一緒に走りましょう。

毎週火曜日の19時から練習中!

皆さんのご参加をお待ちしています。



健康カレンダー ストレッチについて

ストレッチで背中のヨリやこわぼりをほぐす

動作は緩やかに、心地よい痛みを感じる程度に。リラックスして、伸びしている部分に意識を集中させると効果大。



佳代さん ★KAYOSAN'S VOICE ひとりごと

お盆にお墓参りをしました。日本の習慣の中で一番素晴らしいものだと思いました。

ご先祖様を想い、今生されている事を有難く感謝し、何よりもご先祖様、ご両親を敬い、身近な人を尊敬する、人として一番大切な心を手を合わせることで思い起こすことが出来ます。

一緒に行った3歳の孫も小さな手を一生懸命合わせてくれました。帰りにはさわやかな風を感じながらお墓を後にしました。



先祖代々の墓